

1 施設概要

公園名	今川公園
所在地	神奈川県横浜市旭区今川町 96-2
公園面積、公園種別	83,009 m ² 、 地区公園
主な施設	運動広場、庭球場、レストハウス、駐車場
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・丘陵地形を活かして野球場や多目的運動広場が整備され旭区の地区スポーツ公園として位置付けられている。 ・豊かな樹林地の中には親水広場や散策路も整備され、スポーツを楽しみ、豊かな自然に触れられる公園である。
公園開園日	1992 年 6 月 25 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	緑とコミュニティーグループ
構成団体・所在地	代表企業 藤 造園建設株式会社 神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢中町 6-7
	生駒造園土木株式会社 横浜市戸塚区小雀町 1956-1
	株式会社 田澤園 横浜市南区六ツ川 4-1234
	株式会社 三光ビルサービス社 横浜市中区本町 1-3 綜通横浜ビル
指定管理期間	2024 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	2024 年 4 月 1 日

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制（事業計画書様式2）の報告

年間を通して様々な取組を行いました。取組の際には公園の利害関係者全体にバランスのよい公園となるように、期限内の書類提出・調査協力（横浜市）、遊び場の提供（利用者）、伐採木によるエコスタックの設置（生き物達）、地域の方からの公園への意見収集（地域）、経費削減（指定管理者）などに取り組みました。

人員配置については、計画通りの人数配置を行いました。定例会議については、公園事務所と公園管理本部でそれぞれ月1回会議を行い利用者対応や意識の統一、情報共有に取り組みました。また、人材育成の研修については、作業機械の取り扱いや個人情報取り扱いなど、公園管理に関する研修を月1回の定例会議時に行い、スキルアップに取り組みました。

これらを年間通して行うことで、今年度の事業計画時に設定した運営目標も達成することができました（詳細はP.12~15に記載）。

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

いつだれが来ても満足のいく公園とすることが利用者サービスの原点であるとの認識のもと市民サービス向上の取り組みを継続しました。多様なプログラムの提供による利用促進をはかるため自然観察会などの公園資源を利用したプログラムや、花壇の花植えなどの自然との触れ合いを楽しむためのプログラム、鯉のぼりの展示や七夕祭りなど少子高齢化や世代間交流に対応したプログラムの提供を行いました。

また、災害時に対応したベンダー機能搭載の自動販売機の設置を行いました。

様々なニーズを収集・把握するとともに、それらを「集めっぱなし」にせず、直ちに検討して「実現できる・できない」を判断し、より早く検討の結果をお知らせすることが重要であると考えています。

そこで、巡視や点検など日常業務の中でこまめに挨拶などを行い、「顔の見える管理」を心掛けることで来園者とのコミュニケーションを行い、職員と話しやすい環境を作ることで、直接要望やニーズを言いやすい環境作りを行いました。また、アンケートや意見箱なども併用して公園個別のニーズの収集と把握に努めるとともに、横浜市の公園利用動向、ニーズに関わる既往調査などを参考としつつ、書籍・雑誌・新聞・研究調査・インターネット等を通じて社会的なニーズ把握にも努めました。

3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

- ・野球場の冬期整備に例年以上の力を入れました。赤黒土を大量に投入して雨水の表面勾配を確保し、水溜まりを解消しました。

- ・川沿いの急こう配の法面の草刈を行いました。非常にきつい斜度でなおかつ雑草の繁茂が激しい斜面ですが、公園スタッフの手によって施工する事が出来ました。

- ・川沿いに生えている樹林地の高木の、越境枝剪定を行いました。

- ・高木剪定を年間55本、芝生の刈込作業を年8回行い、快適な緑地状態を維持しました。

- ・中低木枯損箇所10本補植を行いました。

- ・法面の草刈時には、生物の生息場所が残るように刈残したり刈高を高めにしておくなど、生物に配慮した維持管理を行いました。

- ・高木の枯枝や剪定枝を利用した土留めを設置して、生物の住处としました。

今川公園 令和 6 年度 事業報告書

(事業報告書様式 3)

1 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当
庭球場

利用 回数	5,736 回		利用 人数	25,773 人		利用料金 収入実績		13,247,250 円		備考	自主事業による 実績含む		
稼 働 率	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均
	84%	87%	81%	77%	74%	80%	86%	85%	86%	90%	95%	85%	84%

野球場

利用 回数	489 回		利用 人数	9,735 人		利用料金 収入実績		2,156,500 円		備考			
稼 働 率	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均
	84%	75%	51%	58%	58%	64%	61%	66%	57%	0%	0%	56%	62%

2 令和 6 年度公園利用状況

月別	公園の利用人数	備考
4 月	7,608	
5 月	8,091	
6 月	6,670	
7 月	7,849	
8 月	6,485	
9 月	7,393	
10 月	7,549	
11 月	7,154	
12 月	5,820	
1 月	5,291	
2 月	5,219	
3 月	5,313	
年間合計	80,442	有料施設及び多目的広場の利用者数を含む

(事業報告書様式4)

令和6年度修繕実績 (※金額には直営作業時の人件費等含む)

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または直営かの記載
2024年5月23日	照明灯 1-2-2 電球交換	92,812	横浜電業(株)
2024年5月23日	照明灯 1-3-3 電球交換	92,813	横浜電業(株)
2024年6月13日	照明灯 2-2-6 電球交換	89,100	横浜電業(株)
2024年6月13日	EV刈払機バッテリー劣化交換	31,928	美浜建機(株)
2024年6月26日	照明灯 2-2-4 灯柱修繕	37,868	畑中工業所
2024年6月26日	すべり台柱修繕	37,867	畑中工業所
2024年7月10日	野球場ナイター照明ライト 側球切れ交換	178,200	横浜電業(株)
2024年7月17日	野球場ナイター照明レフト 側球切れ交換	178,200	横浜電業(株)
2024年7月17日	シバウラ 乗用芝刈機 HST GT1162 刈刃の劣化交換	70,983	美浜建機(株)
2024年10月15日	刈払機・クラッチドラム他 パーツ摩耗修繕	31,185	美浜建機(株)
2024年12月12日	野球場脇トイレ 男子小便器詰 まり解消	151,025	(株)トップランドコーポレーション
2024年12月17日	照明灯 2-1-1 電球交換	100,980	横浜電業(株)
2024年12月17日	下トイレ 照明器具不点修繕	178,200	横浜電業(株)
2024年12月17日	野球場ナイター照明一塁側 不点改修調査	38,610	横浜電業(株)
2025年2月10日	刈払機・アクセルレバー不 調修繕	15,979	美浜建機(株)
2025年2月17日	庭球場 テニスネット経年劣 化交換	66,920	直営班
2025年3月12日	野球場ナイター照明一塁側 不点改修	178,200	横浜電業(株)
2025年3月12日	照明灯 1-3-1 電球交換	100,980	横浜電業(株)
2025年3月21日	草地広場 サッカーゴール ネット経年劣化交換	67,203	直営班
2025年3月27日	野球場脇トイレ 手洗い洗面 器破損交換	158,153	(株)トップランドコーポレーション
合計		1,897,206 円	

(事業報告書様式 5)

令和 6 年度増減備品一覧 (1/1)

品名	形状 その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	
令和 6 年度備品 増減なし							

(事業報告書様式 6)

苦情要望対応報告

	年月日	内容	対応結果
1	2024 年 4 月 20 日	テニス利用者。喫煙者の煙が流れてきて迷惑	受動喫煙防止ポスターを掲示している
2	2024 年 5 月 8 日	気象に関する警報注意報が発令されているのでテニスを中止したい	当団体が設定した中止受付 規定時間内だったので受け付けた
3	2024 年 6 月 16 日	駐車場出口のアスファルト舗装が削れており車高が低い車だと擦る	仮補修を行った
4	2024 年 6 月 26 日	自宅の屋根に高木の枝が越境している	7 月 21 日に越境枝剪定を行った
5	2024 年 7 月 7 日	野球場利用当日に「ビヨンドバットの使用を控えてほしい」と言われても対応に困るので、ホームページにその旨掲載してほしい	当グループのホームページに掲載した
6	2023 年 7 月 25 日	レストハウスで騒いでいた小学生の集団に対し中学生が注意したら、逆に反抗された	その後、小学生グループの一人が窓口にて謝りに来たので「年上の人に注意されたら素直に耳を傾ける」よう伝えた
7	2024 年 8 月 3 日	一般通行車両より「サッカー利用者による公道での車の乗り降り・U ターンが迷惑」	サッカー利用団体に、一般通行車両に迷惑をかけている現状を申し伝えた

※他 16 件

事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	2024 年 7 月 10 日	公園外周道路で夜間に雑誌を燃やした跡があった	旭警察に通報。その後現地片付け・清掃
2	2024 年 10 月 10 日	公園北側河川向かいの民地に、高木枯枝落下。被害はなかった	再発防止対策として、11 月 22 日に残存の枯枝及び越境枝剪定を行った
3	2024 年 11 月 27 日	池付近の園路沿いでコナラの倒木があった	当日中に倒木処理を行った
4	2025 年 2 月 16 日	小学生男子が自転車遊びをしていて負傷した	現地に居合わせた方が救急車を呼んだ

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

施設:今川公園

回答方法	回答数	備考
イベント	32	—
意見箱	18	—
イベント・意見箱以外(聞き取りなど)	50	—

性別・年齢層

男性								女性							
10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
5	2	4	3	8	11	13	2	4	2	9	5	10	12	8	2

住所

市内	市外	市外の例
100	0	

公園やイベントを知った方法

公園ポスター	ホームページ	区の広報	知人から	その他
32	17	30	11	10

公園の利用頻度

毎日	週1～2回	月1～2回	年1～2回	数年に1回	初めて
52	30	17	1	0	0

来園手段

徒歩	自転車	バイク	自家用車	バス	電車	その他
55	10	1	33	0	1	0

来園目的

散歩	休息	自然観察	子供と遊ぶ	イベント	犬の散歩	運動・スポーツ	その他
54	9	7	9	32	7	49	0

使用した場所

野球場	テニスコート	草地広場	バスケットコート	緑地	レストハウス	遊具広場	その他
16	38	8	2	41	42	11	3

満足度について

施設の清潔さについて

満足	普通	不満	わからない
87	9	2	2

施設の利便性について

満足	普通	不満	わからない
76	19	2	3

安全性について

満足	普通	不満	わからない
81	10	0	9

公園内外の案内について

満足	普通	不満	わからない
60	30	1	9

植栽の管理状態について

満足	普通	不満	わからない
51	42	1	6

イベント、催しについて

満足	普通	不満	わからない
32	0	0	68

売店、飲食サービスについて

満足	普通	不満	わからない
41	38	10	11

職員の対応について

満足	普通	不満	わからない
60	32	0	8

総合満足度について

満足	普通	不満	わからない
79	21	0	0

再来園の希望

また来たい	もう来ない	わからない
89	0	11

(事業報告書様式 8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	2024 年 4 月 9 日	個人情報保護に関する研修	13 人	個人情報の取り扱い時の注意事項についての研修。
2	2024 年 5 月 14 日	刈払機の取り扱い	13 人	害虫（毛虫、ハチ）などの防除方法と、刺された時の対応方法についての研修
3	2024 年 6 月 11 日	熱中症予防について	13 人	刈込機械の正しい使用方法や構造についての研修
4	2024 年 7 月 9 日	害虫予防の方法について	13 人	熱中症の症状と予防方法、発症時の対応方法についての研修
5	2024 年 8 月 13 日	刈込機械の使用について	13 人	差別問題などの人権保護に関する知識の研修
6	2024 年 9 月 10 日	遊具の点検について	13 人	低木の刈込時期、高木の剪定方法等についての研修
7	2024 年 10 月 8 日	応急手当の方法	13 人	刈払機の正しい使用方法や構造についての研修
8	2024 年 11 月 12 日	接遇・顧客満足について	13 人	苦情などに対する基本的な対応方法を共有する、利用者対応時の接遇に関する研修
9	2024 年 12 月 10 日	樹木管理について	13 人	災害対応マニュアルを元に、大地震などの非常時の行動についての研修
10	2025 年 1 月 14 日	災害時・緊急時の対応について	13 人	遊具の日常点検の要点についての研修
11	2025 年 2 月 11 日	公園管理業務について	13 人	応急手当と A E D の使用方法についての研修
12	2025 年 3 月 11 日	巡視ルートについて	13 人	新年度に向けて、公園管理全般についての再確認の意味での研修

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧 (自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
災害バンダー自販機の設置	園内に設置する自販機に災害バンダー自販機を採用し、災害時に備える。	—	通年
公園のステキ化	レストハウスに季節の飾り付けを行い、美観の向上に取り組んだ。	—	通年
公園スタッフへの熱中症予防コンテスト	スタッフが熱中症にかからないように物品の購入を行った。	—	8月
こいのぼり飾り付け	近隣の保育園に依頼して、園児達に白地の鯉のぼりに色を塗ってもらい、それを公園内に展示する。	—	4～5月
自然観察会	季節の自然を通じて、公園をより楽しんでもらう。生活の中で利用される身近な植物を観察することで、自然に興味を持ってもらう。	16	4月 10月
落ち葉の腐葉土化	腐葉土置き場を設置し、園内で発生した落ち葉を堆肥化させ、腐葉土として活用した。	—	通年
子供110番の家への指定	近隣小学校から110番の家に指定していただき、レストハウスを緊急時の受け入れ場所になるよう取り組んだ。	—	通年
オリジナルキャラクターの活用	指定管理者の公式キャラクターの「きりかぶ君」を広報キャラクターとして活用。	—	通年
ペットボトルキャップの回収	ペットボトルキャップの回収ボックスを設置し、リサイクル推進に取り組んだ。	—	通年
竹垣の更新	当グループで独自に設置している四ツ目垣等の竹垣の更新作業。間伐材を再利用。	—	3月
おしチャリキャンペーン	園内への自転車乗り入れを防止するキャンペーン。主園路に横断幕や昇り旗を設置して、見た目でもわかりやすくアピールした。	—	6月
緑のカーテン	省エネルギーへの取り組みとして、レストハウス前にアサガオのグリーンカーテンを設置した。	—	6月～9月
ミストシャワーの設置	来園者に対しての酷暑対策として、レストハウス前広場にミストシャワーを設置した。	—	6月～9月
花壇花植え	近隣小学校に参加してもらって、パンジー、マリーゴールドなど季節の花苗を植えて、なかよし花壇を作った。	200	6月、11月
七夕飾り	竹林より切り出した竹を使用し、利用者と協働で飾りつけや願いを書いた短冊を飾る	100	6月24日 ～7月7日
門松の作成と飾り付け	門松を作成して管理棟の入口に飾り付けた。竹や笹など、公園にある植物を利用した	—	12月23日 ～1月6日
水質検査	流れの水質を簡易パッチを用いて定期的に検査	—	月1回

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
ハロウィンイベント	レストハウスを飾り付け、ゲームに参加した子供達にお菓子を配った。公園における季節感の演出。	100	10月
町内会合同 夜間パトロール	町内会との定期的な交流をする機会、巡回エリア内に公園が配置されているため、夜間の安全管理も兼ねて公園職員も夜間パトロールに参加する。	—	毎月1回
野鳥観察会	野鳥観察指導員による解説を交えながら、双眼鏡を用いて園内に飛来する野鳥を観察する。	4	1月
交通誘導員の配置	駐車場の入庫待ちにより近隣に迷惑がからないように、土日祝日などの利用者が多い日に誘導員を配置する。	—	通年
年末年始トイレ解放	職員が不在になる休業期間12月29日～1月3日までの6日間も、昼間にトイレの開放を行い、利便性の向上に貢献した。	—	12月、1月
園路健全化計画の実施	園路沿いで本来低木の植え込みだった場所にショートカットで人が分け入って植栽が抜け落ちている箇所到低木を補植した。	—	5月
本部パトロール	当グループが管理している他公園の職員に園内を見てもらい、他公園での状況を踏まえた意見をもらう	—	3月
SNSでの情報発信	ブログ・Xで今川公園の季節の花情報などを発信した	—	通年
公演情報掲示板新規設置	今川公園で今咲いている花の情報を、写真付きで掲示する案内板を新設した。利用者から「花の情報をもっと知りたい」との要望があったので、それに応える形で行った自主事業。市民に身近な自然に親しんでもらう。	—	通年
オアシスの会	地域の自治会や警察、教育機関などを招いてオアシスの会を行った。公園の自主事業の実施報告や、今後のイベントの予定を報告した。参加者各位の意見を伺った。警察からのお知らせを皆で共有した。	8	10月
夏休み昆虫観察会	近隣小学生の夏休みの宿題の一助になるように企画した。公園に興味を持ってもらうきっかけづくり。公園内の自然環境および自然資産の活用。	12	8月
クリスマスツリーの飾り付け	レストハウスおよび受付窓口前のスペースをクリスマス風に飾り付けた。公園に季節感を創出した。本物の木を使用した。	—	12月
樹名板設置	発生材を利用して樹名プレートを作成。園内各所の樹木に取り付けた。	—	1月～3月
竹灯籠の設置	レストハウス前の広場にて高木の枝を利用して竹灯籠を設置した。園内で採れた竹材を利用した。	—	10月～12月

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費 (円)	自主事業 収入(円)
クラフト教室	・竹細工教室 ・ミニ門松作り	9	7月28日 12月27日	3,698	6,300
ひょうたん販売	グリーンカーテンで採れた ひょうたんを細工して販売。	—	1月～3月	0	1,300
クラフト品販売	門松を作成し販売	—	12月	0	9,500
花苗販売	バックヤードで育てたアサガ オ・ヒマワリ等の苗を販売		6～7月 2～3月	0	20,300
テニス教室	庭球場の空きコマを利用し て、利用率を上げるためにテ ニススクールを実施。	246	通年	0	230,900
横浜 DeNA ベイ スターズ野球教室	小学生向けの野球教室開催	1,300	4～11月	0	462,300
はまっ子ユーキの 販売	「はまっ子ユーキ」を管理事 務所で販売。	—	通年	53,100	53,100
タケノコ販売	竹林のタケノコを販売した。	—	4月	0	41,500
テニスボール販売	テニス利用者への利便性向上	—	9月～3月	1,360	4,800
野球場冬期開場 サービス	野球部冬期整備期間中の早期 開場サービスを行った。			0	15,600
合計				58,158	845,600

（事業報告書様式 10）

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額(円)	年回数	実施月
夜間警備	夜間の緊急時対応 (職員常駐時間外)	京浜警備保障㈱	19,800	通年	通年
管理棟機械警備	機械警備作動時対応他	京浜警備保障㈱	151,800	通年	通年
AED 設置	AED 設置及び 消耗品交換	京浜警備保障㈱	74,580	通年	通年
放送設備点検	放送設備の清掃・点検	(株)エムテッ ク・メディア・ ジャパン	88,000	1	3月
遊具精密点検	精密（分解、非破壊） 検査	ゴコウ(株)	99,000	1	3月
自家用電気 工作物の 保安管理	電気設備の点検	関東電気保安協 会	363,000	通年	通年
植栽管理	高木剪定等	(株)ティーワーク ス	815,430	通年	8～1月
植栽管理	高木剪定等	植友造園	353,100	通年	4～11月

今川公園 令和6年度 事業報告書

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位: 円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	37,784,000	109,300	37,893,300	37,893,300	0	熱中症予防のキャンセル料
利用料金収入	16,059,000		16,059,000	14,684,200	1,374,800	
自主事業収入	1,156,600		1,156,600	845,600	311,000	
横浜市負担金	0	497,000	497,000	497,000	0	賃金水準変動対応に伴う支援
雑入	1,316,000		1,316,000	1,419,317	-103,317	
その他雑入	0		0	0	0	
収入合計 (a)	56,315,600	606,300	56,921,900	55,339,417	1,582,483	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	26,065,000	497,000	26,562,000	25,887,921	674,079	
給与・賃金	25,380,000		25,380,000	25,309,470	70,530	
社会保険料	0		0	0	0	
通勤手当	550,000		550,000	505,182	44,818	
福利厚生費	135,000		135,000	73,269	61,731	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	1,828,000	0	1,828,000	1,607,640	220,360	
旅費	20,000		20,000	15,670	4,330	
消耗品費	440,000		440,000	366,349	73,651	
会議賄い費	13,000		13,000	9,675	3,325	
印刷製本費	39,000		39,000	87,770	-48,770	
通信運搬費	290,000		290,000	377,270	-87,270	
使用料及び賃借料	227,000	0	227,000	181,661	45,339	
(横浜市への支払い分)	145,000		145,000	100,584	44,416	
(その他)	82,000		82,000	81,077	923	
備品購入費	50,000		50,000	206,300	-156,300	
保険料	47,000		47,000	43,350	3,650	
振込手数料	3,000		3,000	14,145	-11,145	
リース料	407,000		407,000	36,820	370,180	
手数料	157,000		157,000	93,395	63,605	
その他事務費	135,000		135,000	175,235	-40,235	
自主事業費	1,858,000		1,858,000	202,964	1,655,036	
管理費	24,150,000	0	24,150,000	18,553,711	5,596,289	
光熱水費合計	6,754,000	0	6,754,000	6,598,471	155,529	
光熱水費 (電気)	6,000,000		6,000,000	5,832,244	167,756	
光熱水費 (ガス)	14,000		14,000	12,633	1,367	
光熱水費 (水道)	420,000		420,000	422,351	-2,351	
光熱水費 (下水道)	320,000		320,000	331,243	-11,243	
清掃費	450,000		450,000	1,775,060	-1,325,060	
修繕費	1,251,000		1,251,000	1,450,966	-199,966	
機械警備費	152,000		152,000	151,800	200	
公園及び公園施設設備保全費	15,543,000	0	15,543,000	8,577,414	6,965,586	
施設 (建物)・設備保守	510,000		510,000	546,000	-36,000	
園地管理費	15,013,000		15,013,000	8,011,614	7,001,386	
その他保全費	20,000		20,000	19,800	200	
公租公課	12,000	0	12,000	8,988	3,012	
公租公課 (事業所税)	0		0	0	0	
公租公課 (消費税)	0		0	0	0	
その他公租公課	12,000		12,000	8,988	3,012	
事務経費 (本部分)	1,774,000		1,774,000	4,928,000	-3,154,000	
雑費	0		0	0	0	
支出合計 (b)	55,687,000	497,000	56,184,000	51,189,224	4,994,776	
差引 (a - b)	628,600		737,900	4,150,193		

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	10,400,000		10,400,000	11,658,973	-1,258,973	
設置管理許可支出合計 (d)	10,216,000		10,216,000	11,242,065	-1,026,065	
差引 (c - d)	184,000		184,000	416,908		

今年度の収支報告

- ・提案時の収支計画の「自動販売機収入」及び「人件費」に誤りがありましたが、事業計画書策定までの間に横浜市と協議し、収支計画の修正を行いました。具体的には、収入の部において「雑入及びその他雑入（自動販売機収入）」の項目で 1 桁入力間違いをしており、13,164,000 円を 1,316,400 円に修正しました。また支出の部で「人件費（賃金水準スライド対象外。通勤手当等を含む）」の計算内訳において、繁忙期の増員分の入力に 1 桁間違えており 12,000,000 円を 1,200,000 円に修正しました。以上の修正を行い、事業計画書の収支予算書を作成しました。
- ・クラフト教室やまっ子ユーキの販売などを行い、自主事業収入の増加に取り組みました。
- ・消耗品購入の際には、先々の消費を見越した大量購入を行うことで単価を抑え、費用の削減に取り組みました。
- ・昨年度の利益還元として、無料イベントを実施しました。

（事業報告書様式 12）

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営 1 （事業計画書様式 2：運営業務の実施計画・取組）	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の利害関係者（利用者・地域・生き物・横浜市・指定管理者）それぞれに対して対応した取組を 5 つ以上行う。 ・利用者アンケートを毎月 5 回答、年間 60 回答以上収集する。（感染症の状況によっては実施月をまとめ、年間数量を達成するようにする） 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者（クラフト教室、樹名プレート、野球場冬期開放サービス）・地域（夜間合同パトロール、なかよし花壇、オアシスの会）・生き物（自然観察会、昆虫観察会、野鳥観察会）・横浜市（グリーンカーテン）・指定管理者（おしチャリキャンペーン）など。 ・アンケートを 60 回答収集した。 	◎	次年度はより地域に根差した取り組みを行っていきたい
業務運営 2 （事業計画書様式 2：管理運営体制、人員の配置と研修計画）	<ul style="list-style-type: none"> ・公園職員に対する研修を月 1 回、年間 12 回以上行う。 ・計画に準じた人員配置のほか、大雪、台風などの災害時には必要に応じて職員を 1 名以上増員し、公園機能の復旧に努める。 ・管理運営における共通認識や情報共有のために、公園管理事務所および公園管理本部それぞれで毎月 1 回会議を行い、苦情・要望などの事例共有や資機材の調整などを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園職員に対する研修を月 1 回、年間 12 回行った。 ・計画に準じた人員配置を行った。今回の一年間では、大雪、台風などの災害は発生しなかった。 ・管理運営における共通認識や情報共有のために、公園管理事務所および公園管理本部それぞれで毎月 1 回会議を行い、苦情・要望などの事例共有や資機材の調整などを行った。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・今回は台風や大雪による直接の被害はなかったが、倒木が発生したので迅速に処理を行った。 ・今後も災害が発生した際は迅速に行動できるように務める。

項 目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
業務運営3 (事業計画書様式3:利用者サービスの向上・利用促進策)	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートや要望を反映した取り組みを3つ以上行い、利用者満足度の向上を行う。 ・イベントの無料開催。 ・利用者が使える消耗品や利便性向上の商品(設備)の購入。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートや要望を反映した取り組みを3つ(樹名板設置・花の開花情報掲示板・クラフト教室)を行い、利用者満足度の向上をはかった。 ・イベントの無料開催(自然観察会・夏休み昆虫観察会・野鳥観察会など)を行った。 ・利用者が使える消耗品や利便性向上の商品(遊び道具・レジャーシート・車椅子)の購入。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度も無料開催のイベントを多数実施する。 ・次年度は利用者アンケートをより強化し、そこでの要望をより丁寧に拾い上げる。
業務運営4 (事業計画書様式3:広報・プロモーションの取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の情報やイベント情報などを発信する公園ブログを月4回、年間48回以上更新する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の情報やイベント情報などを発信する公園ブログを月4回、年間48回更新した。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・ツイッターもやっているの、次年度も月4回以上更新していきます。
業務運営5 (事業計画書様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型の花壇作りを年2回以上行う。 ・地域の小学校や保育園などが主体のイベント・取組などを年間2回以上実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型の花壇作りを年3回行った。(なかよし花壇) ・地域の小学校や保育園などが主体のイベント・取組などを年間2回実施した。(保育園こいのぼり・小学校なかよし花壇) 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度も市民参加型の花壇作りを年3回以上行う。 ・次年度も地域の小学校や保育園などが主体のイベント・取組などを年間2回以上実施する。
業務運営6 (事業計画書様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の混雑予想を周知して、待機列を未然に防ぐ。 ・公園周辺の民間駐車場を案内して、待機車両を解消する。 ・駐車場及び路上駐車に関する苦情を年間0件にする。 ・火遊び・放火の被害を年間0件にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回、火遊びの跡が1件ありました。 ・今回、駐車場の待機列に関わる苦情は1件もありませんでした。 ・今回、駐車場混雑時にスタッフで交通整理を行い、待機列の苦情を未然に防いだ。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・次回も、駐車場待機列に関する苦情がないように努める。 ・今回は、公園内での放火・火遊びの被害がないように努める。

項 目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
業務運営 7 (事業計画書様式 3 : 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	<ul style="list-style-type: none"> ・公園で発生した落ち葉を腐葉土化し、花壇、プランターへ年 2 回以上活用する。 ・利用者参加型の生物多様性に関するイベントを年 2 回以上実施する。 ・挿し木などで増やした低木類などを、園内の中低木の枯損箇所へ 10 本以上捕植する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園で発生した落ち葉を腐葉土化し、花壇、プランターへ年 2 回以上活用した。 ・利用者参加型の生物多様性に関するイベント（自然観察会、昆虫観察会、野鳥観察会）。 ・挿し木などで増やした低木類などを、園内の中低木の枯損箇所へ 20 本以上捕植した。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・腐葉土の在庫がまだ沢山ありますので、次年度もより多く消費したいと思います。 ・次年度も観察会を中心に、参加型の生物多様性イベントを実施します。 ・次年度はより多くの苗木を補植します。
業務運営 8 (事業計画書様式 4 : 公園の魅力を高める施設保全・管理)	<ul style="list-style-type: none"> ・公園に植栽された樹木や花壇の植物名がわかるよう、樹名プレートを年 5 か所以上増設する。 ・法面の草刈時には生物の生息場所が残るように刈残しを作る、刈高を高めにしておくなどの生物に配慮した維持管理を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園に植栽された樹木や花壇の植物名がわかるよう、樹名プレートを年 10 か所増設した。 ・法面の草刈時には生物の生息場所が残るように刈残しを作る、刈高を高めにしておくなどの生物に配慮した維持管理を行った。 ・高木の枯枝や剪定枝を利用した土留を設置して、生物の住処とした。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、樹名プレートの板を大量に作成したので、次年度には更に増設したい。 ・次の四半期でも、法面の草刈時には生物の生息場所が残るように刈残しを作る。
業務運営 9 (事業計画書様式 4 : 施設（建物等）、設備の維持管理、修繕計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・日常点検の段階で軽微な施設の異常・劣化を見つけられるように「横浜市公園施設点検マニュアル」を元にした研修を公園職員に年 1 回行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園定例会議にて「横浜市公園施設点検マニュアル」を元にした研修を 1 回行った。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度はより施設の点検整備及び修繕に力を入れた運営を行い、漏れのないようにしていきます。

項 目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
業務運営 10 (事業計画書様式 4 : 樹木、植栽等の管理)	<ul style="list-style-type: none"> ・高木剪定を年間 20 本以上行う。 ・芝生の刈込作業を年 3 回以上行い、快適な状況を維持する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高木剪定を年間 55 本行った。 ・芝生の刈込作業を年間 8 回行った。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度も高木剪定を計画的に進めていきます。 ・次年度も草地広場の芝刈を 3 回以上行い、利用者にとって快適な状況を維持していきます。
業務運営 11 (事業計画書様式 4 : 巡視・清掃)	<ul style="list-style-type: none"> ・359 日職員による朝と夕方の 1 日 2 回の園内巡視を行うほか、年末年始にも警備会社による巡視を行い、365 日巡視を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員による朝と夕方の 1 日 2 回の園内巡視を行った。 ・年末年始の警備会社による巡視を 6 回行い、年間 365 日巡視を達成した。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度も職員による朝と夕方の 1 日 2 回の園内巡視を滞りなく行う。また、警備会社による年末年始巡視も引き続き行い、365 日巡視を全うする。
収支 (事業計画書様式 7 : 収入確保、経費節減策)	<ul style="list-style-type: none"> ・園内作業および修繕作業については、公園職員が対応できる範囲のものは基本的に公園職員で行い、外注費用の削減を行う。 ・廃棄予定の植物資源の再利用やエコスタックとして利用することで、年間の植物ゴミ排出量を 2 m³以上(約 2 万円以上)削減する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園内作業および修繕作業について、公園職員が対応できる範囲のものは公園職員で施工した。(修繕作業の例：ダスト広場穴埋め、トラクタ整備台撤去、花壇、注意看板、竹垣、草地広場、集水桝蓋、土留、野外卓、サッカーゴールネット、レストハウス排煙窓、砂場金属点検等) ・植物資源の再利用やエコスタックで使ったが、ゴミの排出量はさほど抑えられなかった。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、ほとんどの修繕作業を公園職員でまかなう事が出来ました。次年度も意識して取り組みます。 ・次年度はエコスタックにより一層力を入れて活動していきます。 ・今回はゴミ排出量の削減に直接的には至らなかったが、門松など園内発生材使用によりゴミの削減に努めた。今後も意識して取り組む。